

# 世界喫煙伝播史

鈴木 達也 著

2015年5月刊行予定

▶ A 5判・550頁／定価：本体 8,500円 (税別)

ISBN978-4-7842-1799-1

前著『喫煙伝来史の研究』で従来の諸説の問題点に光りを当てた著者が、前編では新大陸からヨーロッパ、中近東、アフリカの諸地域へ伝播したタバコと喫煙について考察。これをふまえて後編では日本への伝来、アジア近隣国への伝播について、これまで定説的に扱われてきた諸説を改めて見直し、時間軸上に矛盾のない説を展開する。

## ◎予定内容目次◎

### 前編 新大陸から旧大陸へ

—ヨーロッパ・イスラム社会・アフリカへの伝播—

#### 第1章 コロンブス以前の喫煙

紀元前の香と喫煙 (タバコ以前) / 南アメリカおよび中央アメリカの喫煙とパレンケ神殿の喫煙図 / 北アメリカの喫煙とタバコ / ヨーロッパ人の到着

#### 第2章 新大陸からヨーロッパへ

ヨーロッパ勢力の新大陸進出 (大航海時代) / ヨーロッパ各国へのタバコ紹介 / フランス・ポルトガル・スペインへの紹介—万能薬として

#### 第3章 旧大陸最初の喫煙国：イングランド

はじめに / ド・ロベール / ジョン・ホーキンス卿とフランシス・ドレイク卿 / ハリオット / ステュアート朝のジェームズ一世王 / クレイ・パイプ / プ라이어・パイプ / シガレット / カラバッシ・パイプ

#### 第4章 ヨーロッパの集散・加工基地：オランダ

オランダのタバコ / クレイ・パイプ / ヨーロッパの金属パイプ / スナッフ・シガー・シガレット

#### 第5章 北欧諸国の喫煙

はじめに / デンマーク / ノールウェイ / スウェーデン

#### 第6章 他の欧州諸国への伝播

はじめに / ドイツ / イタリア / フランス / ロシア / ギリシャ / ハンガリー

#### 第7章 スペインへの伝播

スペイン・ポルトガル / 一六四二年の教皇ウルバヌス八世の勅書 / スペインに始まった嗅ぎタバコ (スナッフ)・葉巻 (シガー) と紙巻きタバコ

#### 第8章 イスラム社会・アフリカへの伝播と水パイプ

オスマン・トルコ (オスマン帝国) / チブーク・パイプ / ベルシャ (現イラン) / アフリカ / 水パイプ

### 後編 日本への伝播そして近隣アジア諸国へ

#### 第9章 日本への喫煙伝播

はじめに—古文書にみる喫煙伝来と初期の喫煙形態 / 『越後國三嶋郡出雲崎村御水帳』(天正四年=一五七六) / 『鹿苑日記』(文禄二年=一五九三) / 『石州邑智郡大林之銀山屋敷水帳』 / 『石州邑智郡大林村御縄打水帳』(慶長七年=一六〇二) / 『琉球往来』(慶長八年=一六〇三)

#### 第10章 タバコ・喫煙伝来マニラ (スペイン) 説の諸問題

はじめに / 「薬用タバコの種子伝来」を「喫煙用タバコの伝来」と誤認 / 伝播された喫煙形態の矛盾 / 中国の初期喫煙形態とスペインの影響 / 在マニラ・スペイン総督府の対日政策とスペイン銀の限られた来航 / 私的交易によるタバコ伝来 / 慶長一〇年以前の史料否定と時間軸上の矛盾 / 慶長一〇年伝来説の矛盾とその解釈 / まとめ

#### 第11章 キセルの起源とその語源

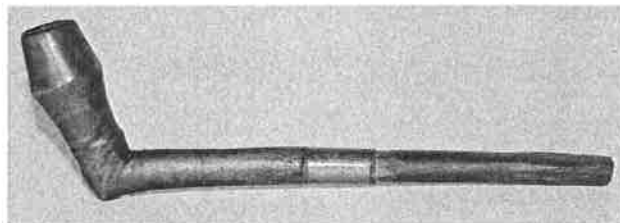
「カンボジア語説」の考察 / 「カンボジア語説」の語源的検証 / 「キセル」と「ラオ」の語源的考察 / キセルの起源

#### 第12章 長崎出島のオランダ商館とパイプ

一七・一八世紀のキセル輸出とオランダ商館—アジアにおけるパイプ喫煙の伝播と拡散 / 長崎出島オランダ商館内消費財としてのクレイ・パイプ—VOCの供給開始とキセルからの転換

#### 第13章 アジアの近隣諸国へ

フィリピン / 中国へのタバコ・喫煙伝播 / シベリア / 朝鮮半島そして中国東北部へ / その他の近隣国




ルソン島北部  
インフガオ族の  
木製パイプ

すずき・たつや…1938年北海道生、上智大学外国語学部卒業。現在、トランステクネ・インターナショナル株式会社社長、日本パイプクラブ連盟名誉会長、国際パイプクラブ委員会副会長、国際パイプ・アカデミー評議委員。

## 思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel.075-751-1781 fax.075-752-0723  
http://www.shibunkaku.co.jp E-mail:pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行：思文閣出版		(京都 取引コード 3402)			
冊数	冊	世界喫煙伝播史		本体8,500円(税別)	ISBN978-4-7842-1799-1		
お名前	tel						
	e-mail						
ご住所	〒					本書HPのQRコード 書店番線印	
送本方法	<input type="checkbox"/> 書店経由 (このちらしを書店にお渡し下さい) <input type="checkbox"/> 代引 (書籍代+送料を現品と引き替えにお支払い)						

## ※喫煙伝来史の研究

鈴木達也著

南蛮人によって齎（もたら）されたタバコは、江戸時代初期に喫煙が禁止される程に民間に流行した。日本におけるタバコの歴史は伝来以来400年以上になるが、その伝来時期は今ひとつはっきりしない。従来の諸説を見直し、新史料を駆使することによって得られた新しい研究書が、ここに上梓されることになった。在野のタバコ研究の第一人者である著者の10年に及ぶ調査研究の成果である。外国語文献に精通する著者ならではのタバコ伝来に関する実証研究である。キセル起源の考証と共に、柔軟な視野と発想が際立っており、珍しい図版も添えられている。是非一読をおすすめしたい書物である。（五野井隆史・東京大学史料編纂所教授）

▶A5判・360頁／本体5,500円(税別) ISBN4-7842-1018-0

## 世界を巡る美術探検

木村重信著

ヨーロッパ・アジア・アフリカ・オセアニア・アメリカの5つに分けて、先史時代から現代まで時代順に構成。現地調査した著者の観察を中心に、歴史という時間的縦軸と地域という空間的横軸とを交差させて叙述。あるときは芸術性・宗教性が、またあるときは旅そのものがメインになるように切り口を変えて綴る、世界美術への招待。

▶A5判・308頁／本体2,400円(税別) ISBN978-4-7842-1638-3

## 着衣する身体と女性の周縁化

武田佐知子編

着衣という共通の素材を通して、さまざまな社会におけるジェンダーのあり方を考察。グローバルな視点から、衣服と身体表象について解き明かす論文集。取り上げる素材は、「民族衣装」「魔女」「リカちゃん人形」「マイケル・ジャクソン」等、多岐にわたる一書。

▶A5判・500頁／本体5,800円(税別) ISBN978-4-7842-1616-1

## 北太平洋の先住民交易と工芸

大塚和義編

アイヌをはじめとする北太平洋地域先住民の交易ルートの実態を明かし、あわせて文化遺産としての工芸芸術を紹介する。歴史学・考古学・化学分析などの学際的な最新の成果を盛り込んだ多彩な執筆による34編。先住民の暮らしと産業をビジュアルに理解できるカラー図版150点を収録。

▶A4判・150頁／本体2,800円(税別) ISBN4-7842-1087-3

## 鉄砲 伝来とその影響

洞富雄著

『鉄砲伝来記』（1939年刊行）以来半世紀、日本史家としての関心から鉄砲に取り組んできた著者の総決算ともいえる力作。

【内容】歴史を変えた鉄砲の伝来／種子島銃製造法の伝播／鉄砲の起源に関する諸問題／秀吉の朝鮮侵略／維新内乱と鉄砲／二人の特異な砲術家

▶A5判変・530頁／本体9,800円(税別) ISBN4-7842-0657-4

## 南蛮・紅毛・唐人 一六・一七世紀の東アジア地域

中島栄章編

16～17世紀の東アジア海域は、多様なエスニシティをもつ人々が混在し、彼らの活動を通じて、モノやヒト、そして文化や情報が海をこえて運ばれた。「南蛮」「紅毛」「唐人」、そして「倭人」たちが残した証言を、さまざまな視角から多面的に論じることにより、東アジア海域における「紛争と交易の時代」のダイナミズムを描きだす。

▶A5判・418頁／本体6,800円(税別) ISBN978-4-7842-1681-9

## ミシンと衣服の経済史 地球規模経済と家内生産

岩本真一著

19世紀後半から20世紀半ばにかけて、シンガー社のミシンは世界を席卷し、東アジアはその最終市場であった。こうした状況下でのシンガー社の日本進出を中心に、近代日本におけるミシンの普及と衣服産業の展開を分析。近代日本衣服産業の概要と特徴を明らかにする。

▶A5判・328頁／本体6,000円(税別) ISBN978-4-7842-1719-9

## 日本の食の近未来

熊倉功夫編

飽食の時代と言われる現代日本において、「食の豊かさ」は今後何をもちたらすのか？謳歌するだけでよいのか？本書は、このような日本の現代に疑問を感じた八名の研究者が、食文化の近未来について共同研究会を行った成果である。

▶46判・260頁／本体2,300円(税別) ISBN978-4-7842-1678-9

## 老舗に学ぶ京の衣食住

西岡正子編

佛教大学四条センター叢書5

古くからの技と伝統を守り継ぐ老舗。その主人や、おかみ自らの言葉で綴る「本物の京都学」。佛教大学四条センター公開講座《老舗に学ぶ京の衣食住》の講座録をまとめ、京都に百年以上続く老舗の、商品に秘められた技や歴史はもとより、生活のなかに息づく智恵や文化、経営哲学、理念を紹介する。

▶A5判・242頁／本体1,900円(税別) ISBN978-4-7842-1673-4

## 布がつくる社会関係

インド絞染め布とムスリム職人の民族誌

金谷美和著

染色業者カトリーと、カトリーの生産する布について民族誌的記述を行うことで、布を生産することによって構築される社会関係と、布の使用によって構築される社会関係について明らかにする。布を視点として社会を分析するという文化人類学的研究。

▶A5判・330頁／本体6,200円(税別) ISBN978-4-7842-1341-2

## 古代日本の衣服と交通 装う王権 つなぐ道

武田佐知子著

衣服と交通一、そしてそこから派生する境界・王権・民族標識・異性装などの諸問題…。これらは古代国家の形成、律令国家による国家統合等を考えるさいのキーワードとなる。2014年3月に大阪大学を退職した著者による長年の研究成果を集成。

▶A5判・420頁／本体6,800円(税別) ISBN978-4-7842-1723-6

## 金唐革史の研究

徳力彦之助著

1470年頃、ルネサンスの最盛期のフィレンツェで生まれた金唐革。本書は金唐革の発祥以来の歴史、各国別の金唐革の特色、技法を網羅し、ルネサンス・ロココ・バロック期を中心とする豪華絢爛な貴重な図版を多数収録した豪華本である。皮革工芸家、染織工芸家座右の書。

▶B4判・200頁／本体35,000円(税別) ISBN4-7842-0267-6

## 日欧のかけはし 南蛮学の窓から

松田毅一著

フロイスの日本史をはじめ、イエズス会日本報告集や南蛮史料の研究で知られる著者が、精密な史料研究の合い間に折に触れて発表した小論・エッセイを収める。両洋から照らし出された事実の数々が、史家の冷静な眼が、キリシタン時代の国際的環境、異文化の出会い、人々の姿を語る。

▶46判・352頁／本体2,800円(税別) ISBN4-7842-0618-3

## 朱印船貿易絵図の研究

菊池誠一編

名古屋市情妙寺所蔵「茶屋交趾貿易渡海絵図」と、新出史料である九州国立博物館所蔵「朱印船交趾渡航図巻」。この二つの絵図の精彩なカラー図版にくわえ、美術史・歴史学および考古学など多彩な研究者による6篇の論考を収録。二つの朱印船貿易絵図を多角的に分析する。

▶A4判横綴・104頁／本体7,800円(税別) ISBN978-4-7842-1712-0

## 逆欠如の日本生活文化

日本にあるものは世界にあるか

園田英弘編著

西洋にあるものが日本にはない「欠如」という観点からではなく、出発点を日本においた「日本にあるものは世界にあるか」という新たな方法論に基づく文化比較。国際日本文化研究センターで行われた共同研究の成果14篇。

▶A5判・404頁／本体3,800円(税別) ISBN4-7842-1248-5

インタビュー・エッセイや新刊情報を掲載した広報誌『鴨東通信』を年4回無料でお送りしています。  
電話・fax・Eメールでお申し込み下さい。※印の書籍は外函・カバーに汚れ・傷みがございます。